



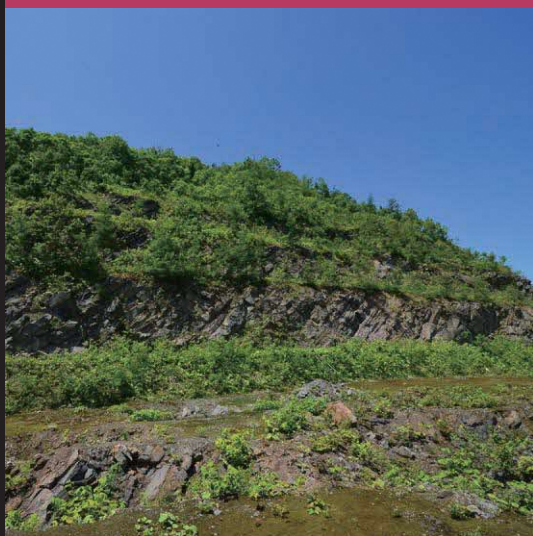
三笠ジオパーク

のエリア紹介

アンモナイトが海を泳いでいた一億年前から、炭鉱まちとして栄えた現在まで、一億年時間旅行を気軽に楽しむことができる場所、それが三笠ジオパークです。三笠ジオパークでは、世界的にも有名なアンモナイトをはじめとする一億年前の生命の痕跡、石炭という大地の遺産の恩恵を受けながら暮らしてきた、炭鉱まち特有の文化を感じることができます。

三笠ジオパークでは、見どころとなる「ジオサイト」をここに設定し、ジオサイトの集まりを地域とテーマごとに「エリア」としてまとめ、次の6つのエリアを設定しています。

桂 沢



野外博物館



幾春別・奔別



幌 内



三 笠



達 布 山



桂 沢 エリア



桂沢ダム原石山（ジオツアーのみ立入可）

太古の海と生命の足跡

太古の岩石が練り込まれた桂沢ダムから美しい眺望を楽しむことができます。特に、秋の色鮮やかな紅葉は必見です。このエリアで開催されるジオツアーでは、桂沢ダムの周辺に分布する約1億年前の地層を見学し、1億年前の生命の息吹を感じることができます。



桂沢ダム



イノセラムス（貝）の化石



桂沢公園

野外博物館



「5000 万年ひとまたぎ」

大地の躍動と文明の鼓動

市立博物館の南側に位置する野外博物館では、1 億年前と 5000 万年前の大地の記憶、そして近代の炭鉱産業の記憶をひとまたぎで体感できるルートで、炭鉱の遺構、石炭、化石などを片道 1.2 km の散策路を歩きながら楽しむことができます。三笠ジオパークのモデルコースとなっています。



旧幾春別炭鉱錦立坑



垂直な地層



桂沢神居古潭

幾春別・奔別_{エリア}



旧奔別炭鉱（ジオツアーのみ立入可）

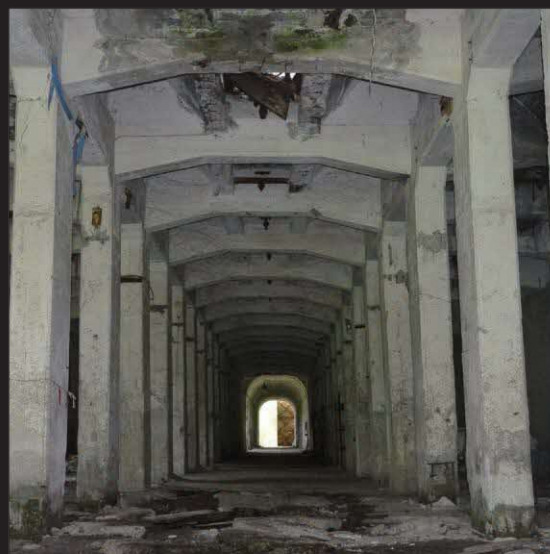
石炭とともに発展した 炭都の面影

日本の近代化を支えた石炭産業。炭鉱施設の遺構やまち並みから炭鉱まちの面影を感じることができる昔懐かしいエリアです。

人工的にできた滝もあり、周辺で泥岩の地層を見ることができます。



旧奔別炭鉱



精炭ホッパー内部



魚染めの滝

幌内エリア



三笠鉄道村 (S304)

石炭を輸送した産業鉄道

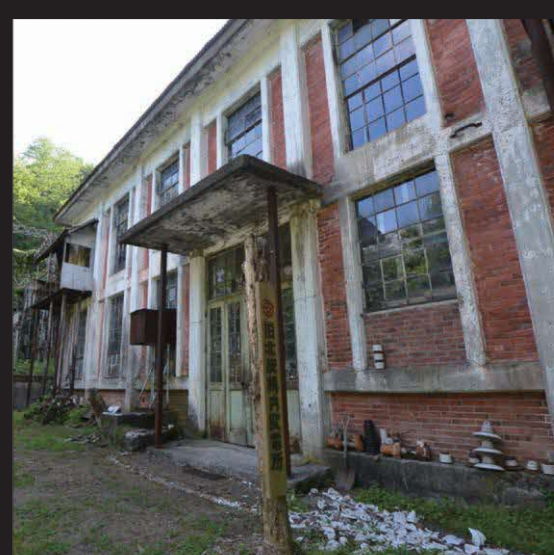
石炭を本州へ輸送する使命を帯びて誕生した日本初の産業鉄道「幌内鉄道」。鉄道記念館ではその偉業と、そこから始まった北海道鉄道の歴史を学ぶことができます。また、鉄道の跡をトロッコに乗りながら楽しむこともできます。幌内炭鉱の遺構からは石炭とともに歩んだ三笠の歴史を知ることができます。



三笠トロッコ鉄道



三笠鉄道記念館



幌内炭鉱変電所

三

笠

エリア



旧空知集治監典獄官舎レンガ煙突

開拓 を担った 囚人 たちの 足跡

北海道初の近代炭鉱である幌内炭鉱の開発は囚人たちの汗と努力で支えられていました。三笠エリアでは、空知集治監（刑務所）の記憶をたどりながら、開拓にかけた先人たちの努力の跡を知ることができます。また、このエリアでは毎年8月に三笠北海盆踊りが開催されます。



三笠山



三笠北海盆踊りやぐら



千人塚史跡公園 合葬の碑

達布山 エリア



達布山展望台からの眺望

開拓精神 をかきたてた 眺望

達布山（たっぷやま）は、明治の要人たちが開拓への決意をかみしめながら訪れた歴史ある場所です。展望台からは明治の人々が見た風景を想像しながら歴史に思いをはせることができます。また、周辺では地形と気候を活かして、ワイン用のぶどうが栽培されています。



達布山展望台



達布山上空からみた景色



ぶどう畑